指扇滝沼川の春

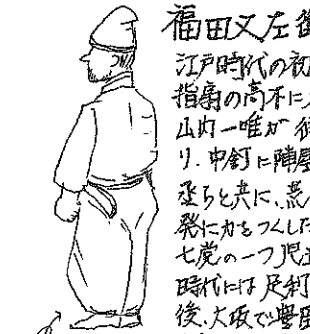
ニュータウンの遊水地はビオトープ？

滝沼川は指扇を流れる川です。かつては水田が広がっていましたが、今は西大宮のニュータウンとして開発され、住宅地となりました。谷という地形から洪水対策として調整池（遊水池）が整備されています。調整池は普段は池や湿地として多くの生き物が集まってきます。除草もされるので在来種も見られ、ビオトープに近い役割をすることもあるようです。

2025.4.5
〃 4.12
小川 浩 調査

福田又左衛門惟康

江戸時代の初めに、武士をやめ、大坂（今の大阪）から指扇の高木に移住してきた。1623年元和9年山内一唯が徳川秀忠より指扇3000石を賜り、中釘に陣屋を構えると、豪花の高村権之丞らと共に、荒川の治水工事など地域の開発に力をつくした。福田氏の先祖は、武蔵七党の一つ児玉党の出身といわれている。室町時代には足利氏古河公方に仕えていた。その後、大坂で豊臣秀吉に仕えていた。児玉党出身の福田氏は関東地方に子孫が多く、群馬県出身の内閣総理大臣福田赳夫、福田康夫親子も児玉党の出身といわれている。



直垂とはかみしものイメージです。

ウラシマソウ 浦島草

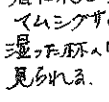
サトイモ科の多年草

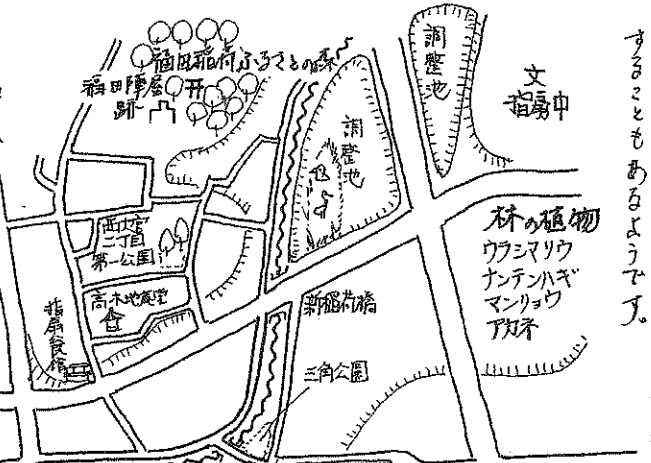
仏炎苞という形の花

ウラシマソウの仲間には、マムシグサ、ムラサキアズミ、カラスビシャク などがあります。

春に花を咲かせるマムシグサの仲間湿った林の中などで見られる。

カラーやミズバショウも近い種類です。





林の植物

ウラシマソウ
ナンテンハギ
マンリョウ
アカネ

調整池（遊水池）の鳥

カルガモ 軽鴨 カモ科

1年中見られるカモ

先が黄色い

オオバン 大鵠 クイナ科

全体が黒色

ここだけ白色

コサギ 小鷺 サギ科

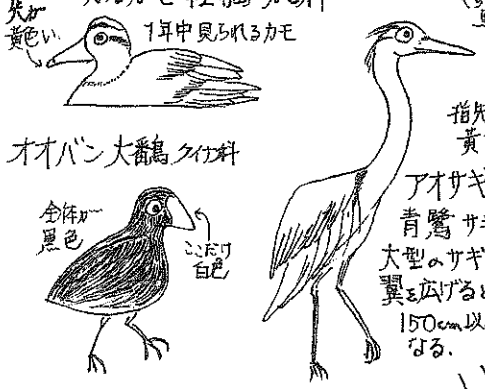
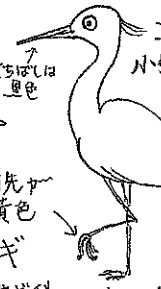
くちばしは黒色

集団となってコロニーをつくり繁殖する。

アオサギ 青鷺 サギ科

指先が黄色

大型のサギ

翼を広げると150cm以上になる。

サギは白色の目立つ鳥です。小魚や貝などを食べています。